

国立能楽堂公演

第36回 中央区能に親しむ会

■と き 2023年6月25日(日)午後1時開演(午後0時15分開場)

■ところ 渋谷区千駄ヶ谷 国立能楽堂

観世流舞囃子 高 砂 中 村 裕
和泉流狂言 文 荷 三 宅 右 近
観世流能 箬 中 村 政 裕



箬 前シテ



箬 後シテ

■入場料 指定席 7,500円 高・大学生 2,500円
自由席 5,500円 小・中学生 1,000円

■主 催 中央区能に親しむ会

■後 援 中央区
中央区社会福祉協議会
中央区勤労者サービス公社
中央区文化・国際交流振興協会
中央区PTA連合会

<入場券取扱い>

中央区能に親しむ会事務局 TEL・FAX 3590-3001
「伊場仙」吉田 TEL 3664-9261

チケットぴあ <https://pia.jp/>

指定席
Pコード
518207



自由席
Pコード
518208



e+ イープラス
<https://eplus.jp>



事前の能楽講座を開催いたします。詳しくは裏面をご覧ください。

国立能楽堂公演

第三十六回 中央区能に親しむ会

時 令和五年六月二十五日(日)午後一時開演(午後〇時十五分開場)
 於 渋谷区千駄ヶ谷四一八―一 国立能楽堂

一、主催者(ごあいさつ)
 能に親しむ会会長 吉田誠男
 大東文化大学名誉教授 三上紀史

午後一時三十分頃

舞囃子 高

砂

中村 裕

大且 梯 原 光博

小且 森 貴史

大且 金春 惣右衛門

小且 藤 田 次郎

大且 三上 紀史

小且 吉田 誠男

八段之舞

地謡

萩原 郁也

古室 知也

梅若 加藤 貞修

長谷川 健一

仕舞

楊貴妃

クセ

梅若 万三郎

梅若 万三郎

地謡

長谷川 健一

梅若 八木 達彦

梅若 志 隆

枕ノ段

梅若 万三郎

梅若 万三郎

地謡

長谷川 健一

梅若 八木 達彦

梅若 志 隆

狂言 文

荷

シテ太郎冠者 三宅 右近

アト 主 前田 晃一

アト次郎冠者 三宅 右近

アト 主 前田 晃一

アト次郎冠者 三宅 右近

休憩二十分

午後二時四十分頃

能 箴

後シテ 祝原 三景季

中村 政裕

ワキ 後僧 村瀬 慧

大且 大倉 慶乃助

小且 船 戸 昭弘

梅若 成 田 寛人

ワキツレ 後僧 村瀬 慧

大且 大倉 慶乃助

小且 船 戸 昭弘

梅若 成 田 寛人

ワキツレ 後僧 村瀬 慧

大且 大倉 慶乃助

小且 船 戸 昭弘

梅若 成 田 寛人

ワキツレ 後僧 村瀬 慧

大且 大倉 慶乃助

後見 中村 梅若 紀長

梅若 紀長

梅若 紀長

梅若 紀長

梅若 紀長

梅若 紀長

終了予定 午後四時頃

舞囃子 高 砂 (たかきこ)

舞囃子とは、能の一曲のうち、主要な所作や舞の見どころを抜き出して紋付・袴姿で舞う上演形式です。

高砂は能能、祝言能と言いますが、今回は後半の神舞「八段之舞」を主に、臨場らしい爽やかさと祝言性を強調し、天下泰平と皆様のご健康をお祈りします。

狂言 文 荷 (ふみにない)

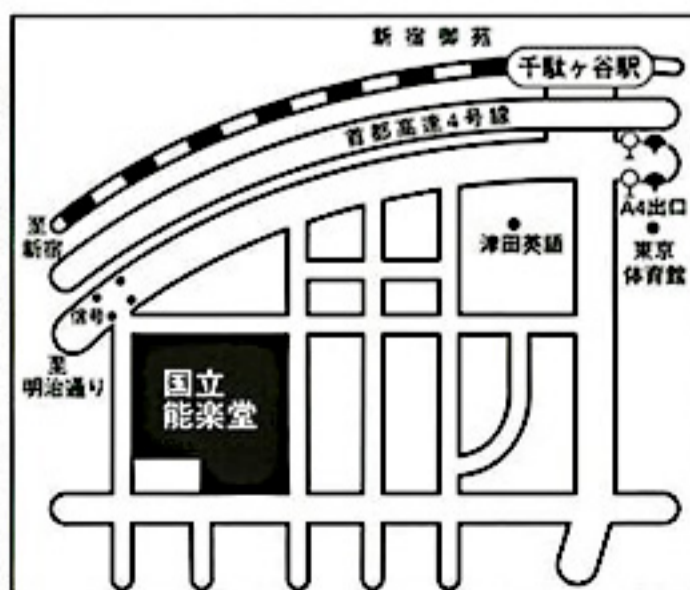
主人から恋文を届ける仕事を言いつけられた太郎冠者と次郎冠者、二人は道すがら恋文を持つ仕事を押し付け合います。二人でいろいろやりあっていりうちに、手紙を破いてしまったところを主人に見つかってしまいます。さて、この作品は能「恋重荷」と「閑吟集」の詞章の一部を用い、パロディにしたものではとされています。

能 箴 (えびら)

西国の僧(ワキ)が都に赴く途中、摂津の国の生田川に着き、そこで咲き誇る花を眺めていて、通りすがりの男(シテ)に梅の花の名を尋ねます。男は「箴の梅」で、生田の森での源平の合戦の折に、源氏の祝原源太景季がこの梅の枝を箴に挿して功名を立てた事から名付けたと言ひ、その合戦の様子を詳しく語り始めます。夕刻になり、一夜の宿を請う僧に、男は自分には景季の亡霊だと明かして消えます。梅の木陰で休む僧の前に、景季の亡霊が箴に梅の花を挿した若武者の姿で現れ、合戦で梅の花を挿して果敢に戦った修羅道での様子を再現します。そして僧に回向を頼み、姿を消していきます。「田村」、「屋島」と共に勝修羅三番の内の一番で、合戦に際しても花に心を寄せる勝武者の美学が感じられる作品です。

《会場》 国立能楽堂

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷四一八―一
 電話 〇三(三四二三)一三三二



JR 総武・中央線 千駄ヶ谷駅下車(徒歩五分)
 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅下車(徒歩五分)
 東京メトロ副都心線 北参道駅下車(徒歩七分)
 ※駐車場がございませんのでお車での御来場は御遠慮下さい。

「中央区能に親しむ会」事前能楽講座
 親子で楽しむ能楽講座

能面、装束の説明の他、謡や仕舞の体験もあります。白足袋か白ソックスをご持参ください。大人の方だけでも、ご参加は可能です。初めての方も楽しく能をご鑑賞いただける為の講座です。

講師 観世流能楽師 中村 裕・中村 政裕

会場 築地社会教育会館 第3和室

会費 無料 (当日入場券、2割引)

日時 5月28日(日) 午後2時

(事前予約が必要です 中村・TEL/FAX 03-3590-3001)